

県立友部高校 学校長：大越 福枝

【実施日時】	平成21年1月23日(金)10:45~12:35
【参加者と人数】	1年4組38名
【コーディネーター】	村尾 光子
【講師】	タスファイエ・ガライヤ(エチオピア)バンズラグチ・バヤルツエツエク(モンゴル) リー・ペイリン(マレーシア)周悦(中国)
【活動内容】	モンゴル・マレーシア・中国・エチオピアの4グループから2つを選んで、日本との違いや各国の文化・習慣についての話聞いた。(1グループ35分程度) 最後に、全体でクイズ形式(×ゲーム)でまとめの交流会をした
【参加者の感想】	今までテレビで見た中国しか知らなかったけど、今日の話聞いて中国のイメージが変わりました。/マレーシアはいろんな人種や言語、文化があってとても興味が出た。他の国から見た日本のイメージも知ることができてよかった。/エチオピアの先生が面白くて、話しもユニークでした。世界について考えさせられて、参加して本当によかった。/中国には様々な文化があり、それに協力し合ったり、戦争で奪ったりして今の中国があると思った。/積極的に話しができたので、知らなかったことをたくさん知ることができた。他国に人とコミュニケーションをとることは大事だと思った。
【担当者の感想】	他国の文化を教科書で学ぶこととは違って、生徒たちは生き生きとした表情で、積極的に質問をしたり、交流活動に参加していました。エチオピアをはじめ、各国の先生方が非常にユニークで生徒たちを惹きつけてくださり、貴重な経験ができたようです。

